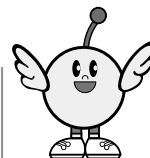


ひとと、ひとと、
実現する
ふくしま

vol.111

令和7年9月17日(水) 発行

ふくしまの 今が分かる新聞



「ふくしまの今が分かる新聞」では、県内外に避難されている皆さまや被災者・避難者支援に携わる多くの方々へ、避難者支援の取組や福島復興に向けた動きなど、「ふくしまの今」が分かる情報をお届けします。



・ PICKUP VIEW ・

いわなの郷

（川内村）

キャンプや釣り体験が楽しめるいわなの郷。釣り上げた魚は持ち帰れるほか、その場で塩焼きにして食べることもできます。

特集

来て・見て・体験！

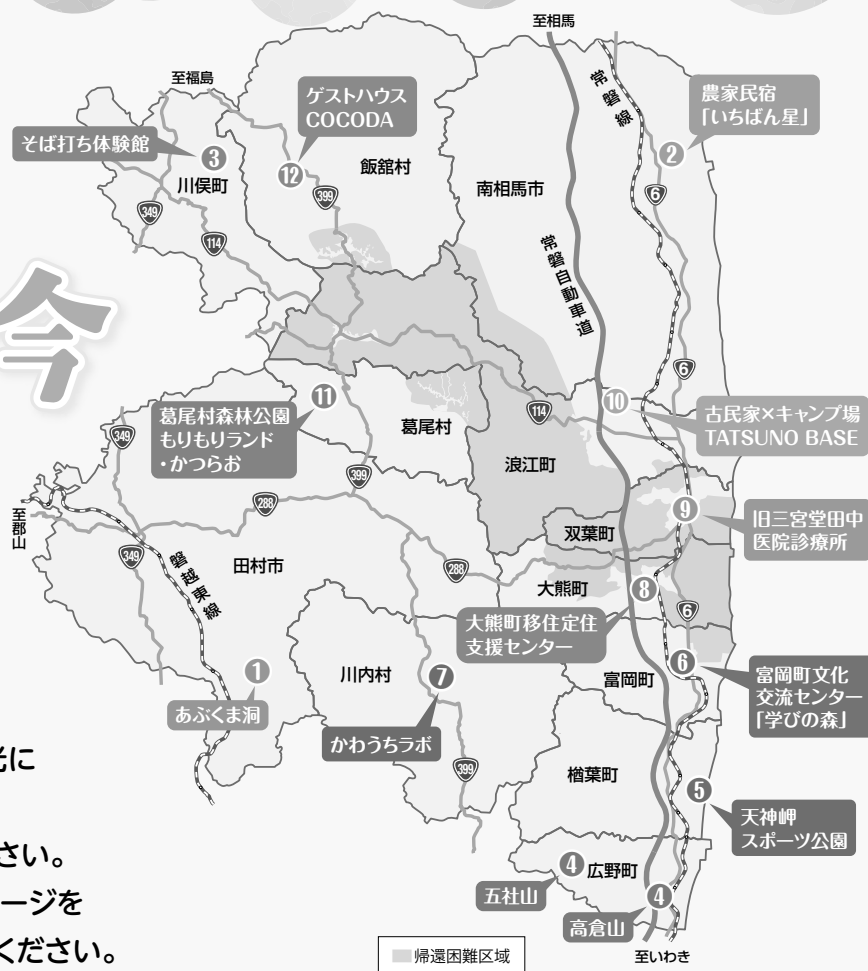
12市町村の今を紹介します！

来て・見て・体験！

12市町村の今



今回は、各市町村の滞在型観光・体験型観光におすすめなスポットを紹介します。
各地域ならではの交流や体験をお楽しみください。
各施設の詳細については、各施設のホームページをご覧ください。
お問い合わせ先までご連絡ください。



田村市

① あぶくま洞



公開部600mの洞内で、多種多様な鍾乳石を観察できます。2025年春に併設のレストランがリニューアルしました。

所 田村市滝根町菅谷字東釜山1
☎ 0247-81-2136
(田村市観光交流課)

川俣町

③ そば打ち体験



「川俣町そば研究会」の指導で、誰でも楽しくそば打ち体験ができます。打ちたてのそばを、木の香りいっぱいの部屋で食べることができます！

所 川俣町飯坂字上切伏（そば打ち体験館）
☎ 024-566-2111（川俣町役場農林振興課）

南相馬市

② 農家民宿「いちばん星」

自然の中で癒やされたい方におすすめの農家民宿です。地元食材を味わい、昔ながらの暮らしを体験できます。大浴場やアルパカとのふれあいなど、思い思いに過ごせるスポットがたくさん！



所 南相馬市原町区金沢字追合116
☎ 0244-26-9461

広野町

④ 五社山・高倉山

山道を歩き、里と海を望む癒やしの低山ハイキングはいかがですか。信仰と自然が共存する穏やかな山の登山体験が楽しめます。



所 [五社山] 広野町上浅見川 [高倉山] 広野町折木
☎ 0240-27-4163（広野町産業振興課）

檜葉町

⑤ 天神岬アウトドアフェスティバル2025



檜葉町のロケーションを活かしたアウトドアイベントが10月25日(土)に開催！様々なアクティビティを体験でき、アーティストライブやキャンプギア販売なども行われます！

所 檜葉町大字北田字天神原 27-29 (天神岬スポーツ公園)
☎ 0240-23-6103 (檜葉町政策企画課)

富岡町

⑥ 富岡町生涯学習講座「とみサタ」

“富岡の土曜を楽しむ”をキャッチフレーズに開催する生涯学習講座です。見たり聞いたり作ったり、町内外どなたでも幅広い年齢層にご参加いただけます。



所 富岡町大字本岡字玉塚 622-1 (富岡町文化交流センター「学びの森」)
☎ 0240-22-2626 (富岡町生涯学習課)

川内村

⑦ テントサウナと川SUP

川内村の豊かな自然の中でテントサウナや川SUPを体験し、村の大自然を満喫しましょう！



所 川内村大字上川内字町分 282-6
(一般社団法人かわうちラボ)
☎ 0240-23-7040
(一般社団法人かわうちラボ)

大熊町

⑧ お試し住宅

宿泊しながら町内や近隣自治体での生活を思い描くことができます。リフォーム済の一戸建てに最大6泊7日で6名まで無料で宿泊ができます。受付は大熊町移住定住支援センターまで。



所 大熊町下野上字清水 307-1 (大熊町移住定住支援センター)
☎ 0240-23-7456 (大熊町生活支援課)

双葉町

⑨ 旧三宮堂田中医院診療所
(双葉町移住定住相談センター)



大正11年創建の和洋折衷の建物で、国指定有形登録文化財です。移住定住相談センターの機能だけでなく、生涯学習の拠点としても活用されています。視察・見学など、お気軽にお越しください。

所 双葉町大字長塚字町 12 開 平日9時～17時
☎ 080-1752-9353 (一般社団法人ふたばプロジェクト)

浪江町

⑩ 古民家×キャンプ場 TATSUNO BASE

広大な田園風景と満天の星空に出会えるプライベート空間を楽しみませんか。古民家でアウトドアスタイルの民泊もできます。ガレージ利用で雨でも快適キャンプが可能です。



所 浪江町大字立野字根渡 177
☎ 0240-23-7530 (一般社団法人まちづくりなみえ)

葛尾村

⑪ 葛尾村森林公園もりもりランド・かつらお



葛尾村の大自然を感じながら、ソロでも家族でも楽しめるキャンプ施設です。森に抱かれながら自由でゆったりとした時間を過ごすことができます。

所 葛尾村大字葛尾字敷井畑 194
☎ 0240-37-4100

飯舘村

⑫ ゲストハウスCOCODA

飯舘村の貸切型のゲストハウス。豊かな自然と満天の星空が人気です。全天候型のBBQや農業体験などのアクティビティも楽しめます。



所 飯舘村飯樋字原 358
☎ 070-1159-9690

避難者住宅確保・移転サポート事業について

福島、茨城、栃木、埼玉、千葉、東京、神奈川及び新潟の各都県で、令和8年3月の応急仮設住宅の供与期間終了後の新たな住まい確保を支援するため、「避難者住宅確保・移転サポート事業」を実施しています。

ご自分で住宅を見つけられずお困りの方に、物件探しや契約時の書類作成などの支援を行い、生活再建を後押しします。

本事業の 内容

- ①住まいの確保に関する電話・訪問による相談対応
- ②空き物件情報の収集、提供
- ③不動産事業者への同行等による物件探しの支援
- ④不動産事業者等との契約手続に関する支援
- ⑤運送事業者との契約手続に関する支援（転居が必要な場合）

本事業の対象者

- ① 応急仮設住宅の供与が継続している世帯
- ② そのほか、新たな住宅確保に向けた支援が必要な世帯

こちらから
お申し込みください



【令和7年度避難者住宅確保・移転サポート事業委託先一覧】

都 県	団体名	住 所	相談窓口電話番号	相談受付日時
福島県	特定非営利活動法人 市民協福島	福島県福島市在庭坂字南林60-2	024-572-4266	月曜～金曜 午前9時～午後5時 (祝日・年末年始除く)
茨城県	一般社団法人 ふうあいねっと	茨城県水戸市千波町1918 茨城県総合福祉会館	029-241-5803 070-3182-4044	火曜～金曜 午前9時～午後4時 (祝日・年末年始除く)
栃木県	一般社団法人 栃木県社会福祉士会	栃木県宇都宮市若草1-10-6 とちぎ福祉プラザ3階	028-600-1725	月曜～金曜 午前10時～午後5時 (祝日・年末年始除く)
埼玉県	公益社団法人 埼玉県社会福祉士会	埼玉県さいたま市中央区本町東1-2-5 ベルメゾン小島203号室	048-762-6012	月曜～金曜 午前9時～午後5時 (祝日・年末年始除く)
千葉県	特定非営利活動法人 ちば市民活動・市民事業サポートクラブ	千葉県千葉市花見川区 検見川町3-159-2	080-5418-7286	月曜～金曜 午前10時～午後5時 (祝日・年末年始除く)
東京都	社会福祉法人 やまて福祉会	東京都豊島区南池袋2-49-7	080-4173-5796	月曜～金曜 午前9時～午後5時 (祝日・年末年始除く)
神奈川県	中高年事業団 やまて企業組合 川崎支店	神奈川県川崎市高津区 下野毛1-7-16	044-829-0056	月曜～金曜 午前9時～午後6時 (祝日・年末年始除く)
新潟県	公益社団法人 新潟県社会福祉士会	新潟県新潟市中央区上所2-2-2 新潟ユニゾンプラザ3階	025-211-2111	月曜～金曜 午前9時～午後5時 (祝日・年末年始除く)

食と放射能に関する座談会 ～あなたの疑問を解消しよう！食の安心サロン～

食と放射能に関して、食事をしながら、専門家や生産者と交流する講演＆座談会です（事前申込が必要です）。

日時・場所	10月20日(月) 11:00～14:30 飯舘村 (La Kasse)
	11月 8日(土) 11:00～14:30 双葉町 (浅野燃系双葉事業所)
	11月12日(水) 11:00～15:00 いわき市 (常磐共同ガスキッチンスタジオ)

問い合わせ 一般社団法人福島県環境測定・放射能計測協会 ☎024-572-6401

詳しくはコチラ



県外避難する高校生の就職支援

福島県外へ避難中の高校生で、県内での就職を希望する方向けに、就職支援を行います。進路アドバイザーが、皆さんの希望に沿った求人情報を提供。利用を希望される方は、現在通学している高校の先生を通じて、就職希望地区や希望業種などをお知らせください。

問い合わせ ㈱福島人材派遣センター進路アドバイザー係 ☎024-521-5111

消費生活無料法律相談等について

県消費生活センターでは、借金・多重債務問題や震災に関連した契約トラブルなど様々な消費生活相談に対応するため、法律の専門家等による相談を実施しています。

詳しくはコチラ



問い合わせ 県消費生活センター（相談専用電話）☎024-521-0999

ふたばワールド2025 in かわうち

伝統芸能や食・文化など、双葉地方をまると楽しめるイベントです！ぜひご来場ください！ステージパフォーマンス、来場者体験企画、展示・PR企画、大鍋プロジェクト、ふたばふるさとマルシェの開催等、楽しいイベント盛りだくさん！（入場無料）

日時・場所 ▶ 令和7年10月11日(土) 10:00～15:00 川内村(田ノ入工業団地)

問い合わせ ふたばワールド2025運営事務局 ☎050-3526-1431

生活再建支援拠点を紹介します！

県外へ避難されている方の相談対応や本県の支援策に関する情報提供、交流会の開催等を行う拠点を全国26か所に設置しています。今回は、兵庫・福岡の2県に設置している拠点を紹介します。

26か所すべての拠点の連絡先等情報は、コチラから

[ふくしま連携復興センターHP](#)



兵庫県

TICC3・11ライン

〒660-0826
兵庫県尼崎市北城内48-2
TEL 06-6439-7399
メール hyogo0311@ah.wakwak.com
相談日時 月～金(祝日、年末年始を除く)
9:30～16:30
※担当エリア:兵庫県・岡山県



生活全般のご相談をはじめ、トラウマについてのご相談もお受けしております。「こんなこと相談してもいいのかな?」と思うことでも、ご連絡をください。茶話会や交流会(相談会)も計画しております。

福岡県

つなぎ te
おむた

〒836-0841
福岡県大牟田市築町3-14まつぐビル2階
TEL 080-7980-9295
メール fukuokasoudan2022@outlook.jp
相談日時 月・水・金(祝日、年末年始を除く) 9:30～16:30
※担当エリア:福岡県・佐賀県・長崎県・熊本県



皆さまからのご相談について、専門機関に繋ぐなど、課題解決に向けたサポートを心がけています。また、担当各県での交流会の開催や、ホームページやFacebookを開設し情報発信をしています。

東京2025デフリンピック サッカー競技がJヴィレッジで開催! 観戦無料!



©JDFA

きこえない・きこえにくい人のオリンピック「東京2025デフリンピック」のサッカー競技が、11月14日(金)から11月25日(火)まで、Jヴィレッジで開催されます。申込不要でどなたでも無料で観戦できます。

デフサッカーのみどころは、多くの情報を視覚で捉えて状況を把握し、ハンドサインやアイコンタクトを駆使してコミュニケーションをとります。選手たちの素早いやりとりにも注目です!

ぜひ会場で観戦して、一緒に大会を盛り上げましょう!

問い合わせ 福島県スポーツ課 ☎024-521-8683

詳しくはコチラ

東京2025デフリンピック
ふくしまポータルサイト



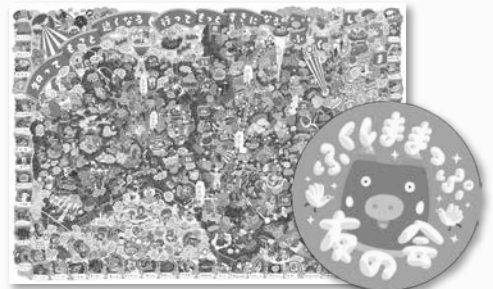
ふくしままっぷ友の会

福島県の今と魅力を詰め込み手描きのイラストと文字のみで表現した県総合情報誌「ふくしままっぷ」。この冊子を通して、福島楽しさや素晴らしさを分かち合う取組として、「ふくしままっぷ友の会」を発足しました。

お申込みいただくと、ふくしままっぷを無料でお届けするほか、オリジナルノベルティなどもご用意しております。

問い合わせ 福島県広報課 ☎024-521-7124

詳しくはコチラ



復興公営住宅の入居者募集

募集期間(第4回)

▶令和7年10月1日(水)～9日(木)

入居予定▶令和7年12月以降

対象者▶避難指示区域等からの避難者／避難指示が解除された区域に居住していた方／中通り・浜通りに居住していた方／県営住宅の入居資格を備えている方 ※住宅に困窮していることが要件

申込・問い合わせ 福島県復興公営住宅入居支援センター ☎024-522-3320

東京電力によるご請求のお願い

2023年4月から「中間指針第五次追補等を踏まえた追加賠償」のご請求を受け付けております。お手元にご請求書が届いていない場合やご請求書の記載方法がご不明な場合は、訪問によるご相談・ご請求書作成のお手伝いも承っておりますので、以下お問い合わせ先までご連絡ください。

問い合わせ 東京電力ホールディングス株式会社福島原子力補償相談室 ☎0120-926-470

平日夜間・土曜窓口の開設

原子力損害賠償紛争解決(ADR)センターでは、通常の窓口に加え、弁護士等と話せる平日夜間・土曜窓口を開設します(ご利用は無料)。福島事務所での対面の他、ご自宅等から電話・オンラインでも利用可能です。

詳しい利用(予約)方法は
こちらから



予約・問い合わせ 原子力損害賠償紛争解決センター ☎024-941-0164

全国避難者情報システム等への避難情報の届出のお願い

避難情報に変更(転居や帰還など)がありましたら、避難先の市区町村へ「全国避難者情報システム」への届出をお願いします。届け出た所在地宛てに、福島県や避難元市町村からのお知らせなどを送付できるようになります。

併せて、13指定市町村(※)から避難されている方は、原発避難者特例法に基づく届出も避難元市町村宛てにご連絡いただくようお願いします。避難先においても一定の行政サービスを受けることができますようになります。

13指定
市町村(※)

いわき市、田村市、南相馬市、川俣町、広野町、楡葉町、富岡町、
大熊町、双葉町、浪江町、川内村、葛尾村、飯館村

問い合わせ 福島県避難者支援課 ☎024-523-4250

全国避難者情報システムへの届出

①避難先の変更がある場合
(転居など)

②避難を終了する場合
(帰還・定住など)

①の場合

現在お住まいの避難先市区町村及び転居後の避難先市区町村の双方へ届出

②の場合

現在お住まいの避難先市区町村へ届出

原発避難者特例法に基づく届出

13指定市町村から避難されている方で、避難情報に変更がある場合、避難元市町村へ届出

飯館村



一般社団法人いいいてて結い農園 代表理事

ながしよ ますお
長正 増夫さん

ふくしまVOICE

第45回

ふるさとに帰還した人、まちに移住してきた人の「いま」をご紹介します。

インタビューの様子はYouTube動画でも配信しています。右の二次元コードからご覧ください。



村のコミュニティを担う「までいな農園」で“自分の手で作る”体験を

生まれ育った飯館村で役職員として村の活性化に取り組んできた長正増夫さん。定年後は趣味のそば打ちを極めようと思っていた矢先に震災が起き、猪苗代町や伊達市へ避難することに。約6年にわたる避難生活を終えて村に戻ると、シニア世代でも無理なく続けられる農業で、地域のコミュニティと農地を守りたいという思いが強くなったといいます。

その後、村で農業再開の準備を進め、令和3年に有志と農業法人「結い農園」を設立しました。「結い農園では、村の方言で『手間暇を惜します』『心を

こめて』といった意味の『までい』を大切にしながら、エゴマ(じゅうねん)などを無農薬で育てています」と話す長正さん。栽培したエゴマは主に「えごま油」に加工して村内の道の駅などで販売しています。

長正さんのこだわりは“すべて人の手で作ること”。その「自分の手で作る経験」の大切さを知ってほしいとの思いから農業体験も受け入れています。「農作業の後に農園で一緒に食事をする、みんな自然と笑顔になってくれます」。その様子を見るのが何よりうれしと長正さんは話してくれました。



一本一本手作業で加工した新鮮なえごま油



農業体験はHPから申し込みできます▶



読者アンケート

お答えいただいた方に抽選で、
福島県の素敵な特産品をプレゼント!

郵便はがきもしくは、福島県避難者支援課へのメールに①～③の必要事項をご記入の上、お送りください。

アンケート

特集記事「来て・見て・体験! 12市町村の今」を読んで、特に行きたいと思った場所とその理由を教えてください。(自由記述)

応募締切 2025年10月31日(金)

※当日消印有効 ※個人情報は賞品の発送にのみ使用します。
※アンケートの回答は紙面で紹介させていただく場合があります。

〈郵便はがきでの応募の場合〉

960-8670

福島県庁
避難者支援課
「ふくしまの今
が分かる新聞」係

- ①アンケート回答
- ②記事の感想、今後取り上げてほしい情報、紙面や県政へのご意見
- ③住所・氏名・年齢・電話番号

〈メールでの応募の場合〉

二次元コードを読み込むか
下記のアドレスを打ち込み、
①～③の必要事項をご記入
の上送信してください。

hinanshashien@pref.
fukushima.lg.jp



抽選で
10
名様

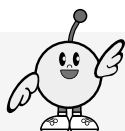


パッションフルーツ ゼリー・ジャムセット

〈ゼリー大小各2個、ジャム1個〉

ひまわり農園(田村市)

有機栽培で育てた田村市産パッションフルーツを使ったジャムとゼリーのセットです。トロピカルで甘酸っぱい味わいをお楽しみください。



ふくしまが
もっと分かる

バックナンバーもチェック!

福島 今が分かる新聞

検索

